

令和元年5月16日 00430号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】ゴールデンウィーク中に3日間の空手道合宿で成果を上げる！



北見市武道館で5月3日、4日、5日の祝日に北見空手教室 柏悠会の空手合宿が3日間にわたり行われ成果を上げました！5月11日網走総合体育館で行われた網走地区空手道大会に於いて小学生組手の部で全種目制覇という成績をあげました。5月18日(土)19日(日)苫小牧市で行われる北海道少年少女空手道錬成大会やその後

の全国大会に向けて猛練習が続いています。

小さなお客様！下村大和くんと安田彩心くん 下村大和(しもむらやまと)君(写真左)は幼稚園の時から北見練心会で柔道を始め6年目(小学4)、入会当時から元気でとても明るい性格です。堂々と勝負に挑む肝が座った試合をするなど、今後の活躍がとても楽しみな柔道のホープです。安田彩心(やすだ あやと)君は北見なかざわ道場で柔道をして7年目、現在小学6年生です。「柔道は楽しいですか」と聞くと「練習は厳しいけど、試合に勝てるようになってきて楽しい」と答えてくれました。観ていても力強い柔道をします。お父さんも柔道をしていて強いのですが、あと数年で父を超えられる様に頑張ってください。大和くんと彩心くんの共通点は・・・体型？と試合度胸かな、今後も勇氣ある試合を期待していますよ。(佐藤)



武道振興協会事務所の花シリーズ 「カナダけし」

カナダケシまたはサンギナリアカナデンシス・マルチプレックスプレナと長い名前があります。純白で花びらは八重咲きで5cm以上あります。背丈はやはり5cm位で花が葉や茎を覆い咲いてくれます。



連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣

術修行心得(7回目) 鷹の諸鳥をうつも、鳥の居り敷きたる所、又立ち揚りたる所へ掛かれば、仕損じあり、故に鳥の立ち上がらんとする頭かしら、羽をのさんとする所、足のまだ伸びざる所を打てば過ちなし、是れ節ふしに当たる所なり、よくよく工夫専要なり。三本目の突きとは、向こうより此の方の頭へ打ち来る其の太刀の下を、此の方の左足より右足を順に、自分の左の方跡へ斜めに抜け、向こうの喉を突くをいう。相手に得手不得手えてふえてというもの、必ずあるものなり、その得手をさすれば、中々試合は六ヶ敷きものなり、その得手を見付たる時には、却って其の業を此の方より向こうへ仕掛け、向こうの得手を此の方より強く仕掛ければ、向こうすくみ、その業を出すこと叶わず、甚だ遣いよくなるものなり、是れ向こうの先に廻る故なり、所謂、『倒敵而不被致於敵』の意なり、工夫あるべし。又向こうの為さんとする所を察したる時・・・つづく